

## 主 な 内 容

綿工連セミナー(10月28日開催)の案内／綿工連綿's倶楽部委員会開催／TEXTILE NETWORK JAPAN 出展予定／織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」発行／織産連「繊維産業における自主行動計画(第5版)」改訂について／2022年度紡績運転・織布運転の技能審査実施について／9月は「価格交渉促進月間」、価格転嫁を実現し、未来へ続く関係を／主な補助金・助成金の申請スケジュール／第143回繊維通商問題委員会開催／令和5年(2023年)度経済産業施策・予算概算要求／令和5年(2023年)度税制改正に関する経産省要望／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2022年8月)／特許公開情報

### ●綿工連セミナー(10月28日開催)の案内

綿工連は、10月28日(金)の午後、浜松市において、来年10月から始まるインボイス制度について「インボイスって何? 知ってるようで知らない消費税の話」をテーマにセミナーを開催する。講師は税理士法人代表で、綿工連監事でもある竹内恵子氏、セミナー受講対象は綿工連の組合員で、9月21日(水)までに所属組合を通じて申し込む。

### ●綿工連綿's倶楽部委員会開催

8月6日(土)、大阪綿業会館において今年度第2回の綿工連綿's倶楽部委員会を開催し、一部リモートを含め9名の委員が出席した。全国交流会で行った意見交換・情報交換会の報告のなかから、残糸やBC反、生機の有効活用、展示会出展等について話し合った。

なお、5月の委員会で検討した「インボイス制度の勉強会」は、綿工連で10月にセミナーとして開催されることが報告された。次回の委員会は11月下旬に開催の予定。

### ●TEXTILE NETWORK JAPAN 出展予定

10月12日(水)、13日(木)の2日間、東京のカイタックインターナショナルにおいて、「2023-2024 A/W T・N Japan 東京展」が開催される。綿工連産地企業では天龍社の福田織

物、「HCNハママツコットンネットワーク」で遠州の杉浦テキスタイルと辻村染織、「播州の機屋」で遠孫織布が出展する。

なお、「JFW-Japan Creation 2023」と「JFW-Premium Textile Japan 2023 A/W」は、11月1日(火)～2日(水)に東京国際フォーラムで開催される。

### ●織産連「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」発行

本誌8月号掲載、日本繊維産業連盟策定の「繊維産業における責任ある企業行動ガイドライン」の最終版が完成し、8月31日に公表された。

本ガイドラインは国際労働機関(ILO)駐日事務所の協力の下、人権分野において日本の繊維業界が社会的責任をはたすためのガイドラインで、中小・小規模企業がほとんどである日本の繊維産業の特徴を踏まえ、サプライチェーンの末端に位置する受注者としての立場に軸足を置いた内容となっている。

確認すべき事項については、個別の課題ごとにリスト化し、それをチェックすることで中小・小規模経営者にも実情を把握できる内容になっている。

本ガイドラインは織産連のホームページから入手できる。また、今月下旬にオンライン、10～11月中に大阪においてハイブリッド形式の説明会が予定されている。

○日本繊維産業連盟HP <https://www.jtf-net.com/>



### ●織産連「繊維産業における自主行動計画(第5版)」改訂について

日本繊維産業連盟は、中小企業庁が7月29日に「下請中小企業振興法」第3条1項の規定に基づき「振興基準」を改正したのに伴い、繊維業界の実情を鑑みつつ、これらの課題を反映させるための改訂(第5版)を行った。

○繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画

(第5版) <https://www.jtf-net.com/shiryo/220826jisyukoudoukeikaku%20vol5.pdf>



### ●2022年度紡績運転・織布運転の技能審査実施について

(一財)日本綿業技術・経済研究所は今年度の紡績運転・織布運転(1級・2級)の技能審査を下記の通り実施する。

○織布運転技能審査の対象:

「準備工程」「製織工程」「仕上工程」の運転業務に従事する者の有する技能で、受験資格は1級が勤続2年以上、2級が勤続1年以上。「準備工程」は整経、糊付けから、「製織工程」は有杼織機、エアジェット式織機、ウォータージェット式織機、レピア式織機、グリッパ式織機から選択する。

○試験内容:

(1) 学科(筆記)試験:

a) 一般知識(紡績・織布とも共通)



- ①繊維の種類と特徴
- ②紡績の基本原理と糸の種類および特徴
- ③製織の基本原理と布の種類および特徴
- ④統計的なものの考え方と工程管理
- ⑤安全と衛生 など

## b) 専門知識

- ①機械の構造と作用(付属装置も含む)
- ②諸計算(1級では電卓が必要)
- ③試験・検査
- ④運転管理の心得、標準動作の手順および紡出状況のチェックポイント など

## (2) 実技試験:

## a) 準備工程(選択機種共通)

課 題	1 級	2 級
1	始業作業	始業作業
2	運転作業	運転作業
3	ビーム交換作業	ビーム交換作業
4	異常時の処理判断	異常時の処理判断

## b) 製織工程(選択機種共通)

課 題	1 級	2 級
1	経糸継ぎ作業	機台の始動および停止作業
2	緯糸継ぎ作業	経糸継ぎ作業
3	切卸および運搬作業	緯糸継ぎ作業
4	機台の見回り作業	機台の見回り作業
5	異常時の処理判断	異常時の処理判断

## c) 仕上工程

課 題	1 級	2 級
1	始業作業	始業作業
2	検査作業	検査作業
3	格付け作業	格付け作業
4	異常時の処理判断	異常時の処理判断

○試験実施の日時および時間: 2022年11月14日(水)~12月16日(金)の間を予定。  
受験希望者の規模、試験実施工場の所在等を勘案の上、申込者または一括申込事

業所に通知。

○受験申込期間： 8月29日(月)～9月30日(金)

○受験申請書類：

(1)2022年度紡績運転・織布運転技能審査受験申請書(様式第1号)

(2)実務経験証明書(様式第2号)

上記(1)(2)は同研究所のほか、綿工連ほか協力団体にて準備している。

○受験料： 学科(筆記)試験 6,050円、実技試験 14,850円 (いずれも税込)。

○合格者には1級織布運転技士(当該工程)、2級織布運転技士(当該工程)の称号を付与。

### ●9月は「価格交渉促進月間」、価格転嫁を実現し、未来へ続く関係を

政府は、今月9月を3月とともに「価格交渉促進月間」と定め、昨今の原材料価格やエネルギー価格、労務費等の上昇分を、下請中小企業が適切に取引先に価格転嫁できるように、7月に改正した下請中小企業振興法「振興基準」に沿って、発注側企業と受注側企業の価格交渉を促進していく。

具体的には、①発注者側企業へ価格交渉及び価格転嫁への積極的な対応要請、②フォローアップ調査(受注側中小企業への状況調査)の実施、③フォローアップ調査結果の公表や指導、助言の実施等を行う。(今年3月の価格交渉月間後に行われたフォローアップ調査の結果は本誌7月号に掲載。)

なお、経産省は適正価格に基づく取引を推進するため、受注側企業の経営者・担当者を対象としたオンライン講習と、発注者企業の購買・調達担当も対象とした下請法のオンライン講習会を開催している。詳細は下記サイト参照のこと。

○経産省・中小企業庁「適正取引支援サイト」 <http://tekitorisupport.go.jp/session/>



### ●主な補助金・助成金の申請スケジュール

a) 中小企業等事業再構築補助金

第7回締切： 9月30日(金)18時

第8回： 10月頃公募開始予定



b) ものづくり補助金〔一般型・グローバル展開型〕

第12次締切： 10月24日(月)17時



c) 小規模事業者持続化補助金

第9回受付締切： 9月20日(火)

第10回受付締切： 12月上旬予定

第11回受付締切： 2023年2月下旬予定



商工会連合会地区



商工会議所地区



d-1)IT導入補助金(通常枠)

5次締切: 9月5日(月)予定

6次締切: 10月3日(月)予定



d-2)IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠)

11次締切: 9月20日(火)予定

12次締切: 10月 3日(月)予定



d-3)IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

2次締切: 10月3日(月)予定



e-1)雇用調整助成金の特例措置

対象期間: 9月30日(金)まで延長(特例措置期間内は1年を超えても受給可能)

申請期限: 判定基礎期間の最後の日の翌日から2ヵ月以内



e-2)雇用調整助成金

10月~11月の助成内容



e-3)12月以降の雇用調整助成金の特例措置等の取扱いについては、「経済財政運営と改革の基本方針2022(6月7日閣議決定)」に沿って、雇用情勢を見極めながら具体的な助成内容を検討の上、10月末までに公表予定

※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>



## ●第143回繊維通商問題委員会開催

8月22日(月)、日本繊維産業連盟の第143回繊維通商問題委員会がオンラインで開催された。議題は、(1)日本の繊維貿易の現況について(2022年1～6月期・2022年6月)、(2)各国とのEPA交渉状況について。

### 1. 輸出入全般の動向

2022年1～6月期の繊維貿易

	円ベース		ドルベース	
	百万円	前年同期比(%)	百万ドル	前年同期比(%)
輸出	470,463	114.7	3,825	100.6
輸入	2,057,970	112.4	16,786	98.7

① 2022年6月単月に関しては、輸出は円ベースで89,481百万円(前年同月比118.9%、輸入は円ベースで350,753百万円(前年同月比128.3%)。

②2022年1～6月累計の繊維品別輸出入実績に関しては、輸出(円ベース)の前年同期比は繊維原料は122.3%、糸類(紡績糸・合繊糸)は109.3%で、うち綿糸は144.1%、毛糸は76.0%、合繊糸は114.7%。織物は120.7%で、うち綿織物は117.8%、毛織物は137.3%、合繊織物は122.7%。二次製品は111.4%。

輸入(円ベース)の前年同期比は繊維原料は156.9%、糸類(紡績糸・合繊糸)は143.6%でうち綿糸は155.4%、毛糸は177.1%、合繊糸は134.2%。織物は129.4%、うち綿織物は115.9%、毛織物は138.0%、合繊織物は142.3%。二次製品は110.1%。

### 2. 各国・地域別輸出入の動向

○輸出(2022年1～6月累計)

- I 2022年1～6月の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)向けは109.9%、欧州123.9%、米州130.6%。
- II 中国が107.7%。シェアは25.9%(前年同期比-1.6ポイント)で、金額では前年同期を上回るもののシェアは微減。
- III アセアンは前年同期比で110.6%。シェアは23.3%(前年同期比-0.9ポイント)で輸出額増のシェア微減。
- IV 前年同期対比はすべての国で100%以上となり、世界計でも114.7%となった。19年同期比でも107.1%であり、輸出金額ではコロナ禍以前の水準に回復している。

○輸入(2022年1～6月累計)

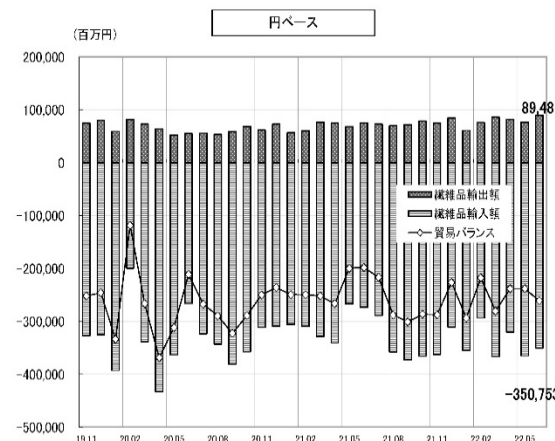
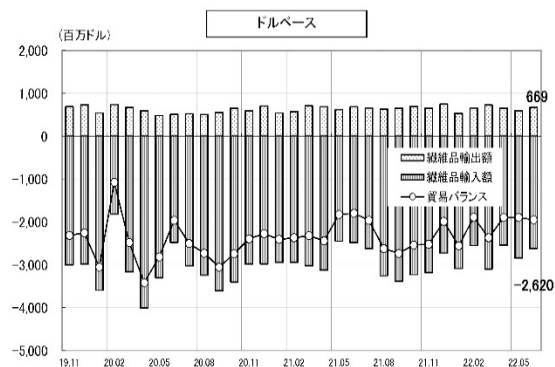
- I 2022年1～6月累計の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)が112.0%、欧州114.0%、米州133.0%。
- II 中国が113.7%、シェアは54.6%(前年同期比+0.6ポイント)と輸入額、シェア共に増加傾向にある。東南アジア全体でも112.0%と増加傾向にある。



- III アセアンは106.0%、シェアが27.9%(前年同期比-1.7ポイント)と輸入額が増加しているもののシェアは減である。
- IV 前年同期比で見ると、マレーシアが49.8%と大きく落ち込んでいるものの、中国を含む東南アジア、西アジア、米州、欧州他各地域で増加傾向となっており、世界計は112.5%と増加した。
- V 輸入額の19年同期比は104.3%であり、輸出金額同様コロナ禍以前の水準に回復している。

輸出入動向

年月	繊維品輸出額		繊維品輸入額		貿易バランス		お飾レート 円
	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	
19.11	689.4	75,046	3,005.3	327,159	-2,315.9	-252,113	108.86
19.12	734.1	80,145	2,987.2	326,144	-2,253.1	-245,999	109.18
20.01	541.2	59,178	3,594.3	393,002	-3,053.1	-333,824	109.34
20.02	738.6	81,221	1,813.7	199,433	-1,075.0	-118,212	109.96
20.03	676.4	72,576	3,159.1	338,942	-2,482.7	-266,366	107.29
20.04	593.6	64,062	4,012.2	433,037	-3,418.7	-368,975	107.93
20.05	482.8	51,813	3,295.7	363,666	-2,812.9	-311,853	107.31
20.06	509.5	54,804	2,473.7	266,068	-1,964.2	-211,264	107.56
20.07	524.1	55,962	3,028.7	323,409	-2,504.7	-267,447	106.78
20.08	503.4	53,376	3,234.2	342,957	-2,730.9	-289,581	106.04
20.09	553.8	58,563	3,606.1	381,313	-3,052.3	-322,750	105.74
20.10	648.7	68,286	3,394.0	357,179	-2,745.3	-288,893	105.24
20.11	589.4	61,537	2,984.1	311,538	-2,394.6	-250,001	104.40
20.12	703.1	72,991	2,977.5	309,129	-2,274.5	-238,138	103.82
21.01	541.3	56,134	2,948.4	305,745	-2,407.0	-249,611	103.70
21.02	569.6	60,011	2,939.1	309,666	-2,369.6	-249,655	105.36
21.03	704.6	76,580	3,023.9	328,550	-2,319.3	-251,990	108.65
21.04	681.9	74,414	3,124.1	340,930	-2,442.2	-266,516	109.13
21.05	621.2	67,829	2,449.6	267,468	-1,828.4	-199,639	109.19
<b>21.06</b>	<b>683.5</b>	<b>75,259</b>	<b>2,483.7</b>	<b>273,478</b>	<b>-1,800.2</b>	<b>-198,219</b>	<b>110.11</b>
21.07	658.6	72,638	2,621.9	289,169	-1,963.3	-216,531	110.29
21.08	634.1	69,653	3,256.3	357,672	-2,622.2	-288,019	109.84
21.09	651.6	71,781	3,384.6	372,877	-2,733.0	-301,096	110.17
21.10	695.6	78,676	3,231.2	365,451	-2,535.6	-286,775	113.10
21.11	656.8	74,966	3,177.8	362,676	-2,520.9	-287,710	114.13
21.12	742.0	84,493	2,729.8	310,847	-1,987.8	-226,354	113.87
22.01	531.5	61,032	3,089.5	354,767	-2,558.0	-293,735	114.83
22.02	657.5	75,743	2,548.1	293,542	-1,890.6	-217,799	115.20
22.03	725.3	85,959	3,095.0	366,783	-2,369.6	-280,824	118.51
22.04	650.1	81,942	2,541.8	320,372	-1,891.7	-238,430	126.04
22.05	592.5	76,305	2,836.2	365,244	-1,891.7	-238,430	128.78
<b>22.06</b>	<b>668.5</b>	<b>89,481</b>	<b>2,620.3</b>	<b>350,753</b>	<b>-1,951.8</b>	<b>-261,272</b>	<b>133.86</b>
22.01-06	3,825.4	470,463	16,785.4	2,057,970	-12,960.0	-1,587,507	
前年同期額	<b>3,802.1</b>	<b>410,207.0</b>	<b>16,968.7</b>	<b>1,825,837.0</b>	<b>-13,166.6</b>	<b>-1,415,630</b>	
前年同期比	23.3	60.256	-183.3	232.133	206.7	-171.877	
	100.6%	114.7%	98.9%	112.7%	98.4%	112.1%	





## 繊維品輸出総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2021年1~6月			2022年1~6月			前年同期比(%)			2022年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	223,184	428,421	46,283	218,027	459,604	56,588	97.7	107.3	122.3	38,587	80,184	10,733	97.4	99.4	120.9
合繊短繊維	トン	80,058	338,588	36,587	80,123	353,772	43,536	100.1	104.5	119.0	14,340	61,939	8,291	99.3	94.6	114.9
セルロース短繊維	トン	5,146	21,257	2,293	4,404	18,694	2,311	85.6	87.9	100.8	786	3,264	437	90.0	86.8	105.6
糸類	トン	54,116	496,383	53,531	52,470	477,644	58,528	97.0	96.2	109.3	8,533	75,040	10,045	97.8	91.4	111.2
毛糸	トン	175	6,080	660	125	4,022	502	71.5	66.1	76.0	37	967	129	78.7	59.9	72.5
綿糸	トン	441	6,252	675	866	7,873	973	196.2	125.9	144.1	337	1,698	227	648.1	190.8	231.6
合繊糸	トン	46,836	377,041	40,668	46,090	380,816	46,644	98.4	101.0	114.7	7,314	59,779	8,002	96.2	94.4	114.8
セルロース繊維糸	トン	4,607	63,967	6,886	4,814	65,381	8,009	104.5	102.2	116.3	727	9,177	1,228	96.2	88.9	108.0
織物類	千㎡	323,289	947,936	102,298	322,612	1,002,207	123,466	99.8	105.7	120.7	60,082	183,713	24,592	100.9	104.2	126.6
綿織物	千㎡	36,236	146,997	15,890	35,604	152,088	18,722	98.3	103.5	117.8	5,947	26,614	3,563	78.2	86.4	105.0
絹織物	千㎡	2,055	17,906	1,931	1,932	15,217	1,874	94.0	85.0	97.0	355	2,698	361	94.2	83.8	102.0
毛織物	千㎡	3,364	37,167	4,040	4,602	44,008	5,548	136.8	118.4	137.3	1,552	14,644	1,960	148.7	116.7	141.8
合繊織物	千㎡	232,268	535,478	57,739	257,379	576,125	70,872	110.8	107.6	122.7	48,030	101,499	13,587	114.5	107.4	130.6
セルロース繊維織物	千㎡	14,461	68,497	7,388	16,702	71,912	8,860	115.5	105.0	119.9	3,145	12,854	1,721	129.6	116.5	141.6
二次製品	トン	98,176	1,929,411	208,100	99,211	1,885,989	231,881	101.1	97.7	111.4	19,186	329,533	44,111	111.6	95.7	116.3
衣類	トン	2,234	399,364	43,013	2,782	433,749	53,015	124.5	108.6	123.3	496	67,431	9,026	127.5	100.9	122.7
その他	トン	95,942	1,530,047	165,087	96,430	1,452,240	178,865	100.5	94.9	108.3	18,690	262,102	35,085	111.2	94.4	114.8
総計	トン	417,689	3,802,152	410,211	416,246	3,825,444	470,463	99.7	100.6	114.7	75,098	668,469	89,481	102.3	97.8	118.9

(注)1. 「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604).65.7019.12.7019.19200.7019.19900.7019.40~59である。

2. 糸類には人造絹織物の長繊維糸(小売用)(5406.00-000)を含む。

## 繊維品輸入総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2021年1~6月			2022年1~6月			前年同期比(%)			2022年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	124,289	270,866	29,210	139,828	372,596	45,841	112.5	137.6	156.9	22,690	66,424	8,891	111.2	135.4	164.6
未仲・生糸	トン	183	7,745	835	205	11,054	1,361	111.9	142.7	163.0	45	2,285	306	180.0	191.4	233.6
羊毛等	トン	3,050	30,366	3,275	4,299	49,058	6,076	141.0	161.6	185.5	771	9,936	1,330	141.7	182.8	222.4
綿花	トン	33,434	58,881	6,146	37,457	77,506	9,521	112.0	136.3	154.9	6,212	13,428	1,797	95.6	116.2	141.3
合繊短繊維	トン	43,323	87,305	9,405	44,273	97,082	11,956	102.2	111.2	127.1	7,181	16,747	2,242	110.6	107.2	130.3
セルロース短繊維	トン	7,410	17,198	1,854	7,688	18,877	2,311	103.8	109.8	124.6	997	2,719	364	85.3	84.0	102.2
糸類	トン	129,819	474,405	51,179	136,797	596,056	73,472	105.4	125.6	143.6	23,371	104,396	13,974	111.2	126.8	154.1
毛糸	トン	1,221	26,165	2,827	1,760	40,417	5,006	144.1	154.5	177.1	324	7,576	1,014	137.9	141.0	171.3
絹糸	トン	357	16,714	1,799	423	24,583	3,037	118.3	147.1	168.8	73	4,296	575	117.7	135.6	164.8
綿糸	トン	24,751	100,218	10,807	24,512	136,149	16,791	99.0	135.9	155.4	4,208	23,757	3,180	110.2	143.1	174.0
合繊糸	トン	96,128	294,087	31,727	101,599	345,561	42,564	105.7	117.5	134.2	17,103	59,143	7,917	109.4	117.9	143.4
セルロース糸	トン	5,080	23,677	2,559	5,990	31,311	3,846	117.9	132.2	150.3	1,193	6,194	829	134.7	138.2	167.8
織物類	千㎡	396,862	534,736	57,656	409,958	606,588	74,635	103.3	113.4	129.4	74,524	112,771	15,096	124.0	117.5	142.9
綿織物	千㎡	100,269	98,587	10,614	82,012	100,106	12,298	81.8	101.5	115.9	13,272	17,129	2,293	99.3	109.8	133.5
絹織物	千㎡	1,405	13,405	1,444	1,341	14,944	1,846	95.5	111.5	127.9	258	2,910	389	102.4	116.3	140.9
毛織物	千㎡	3,346	38,509	4,182	4,299	46,154	5,772	128.5	119.9	138.0	1,132	13,052	1,747	131.8	118.2	143.7
合繊織物	千㎡	236,187	232,375	25,060	261,238	289,617	35,649	110.6	124.6	142.3	48,006	53,747	7,195	123.0	124.5	151.3
セルロース織物	千㎡	37,488	21,959	2,360	44,751	23,302	2,852	119.4	106.1	120.8	9,022	3,960	530	208.5	127.8	155.4
二次製品	トン	987,579	15,732,500	1,692,477	990,665	15,210,162	1,864,022	100.3	96.7	110.1	162,513	2,336,708	312,792	109.8	103.6	125.9
衣類	トン	476,573	12,238,265	1,316,341	463,443	11,748,411	1,438,175	97.2	96.0	109.3	71,562	1,745,082	233,597	109.4	102.9	125.1
その他	トン	511,005	3,494,235	376,135	527,122	3,461,751	425,848	103.2	99.1	113.2	90,951	591,627	79,195	110.2	105.5	128.3
総計	トン	1,334,491	17,012,507	1,830,522	1,360,374	16,785,401	2,057,970	101.9	98.7	112.4	225,466	2,620,300	350,753	110.0	105.5	128.3

(注)1. 「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604).65.7019.12.7019.19090.7019.40~59である。

2. 糸類には人造絹織物の長繊維糸(小売用)(5406.00)を含む。





## ●令和5年(2023年)度経済産業施策・予算概算要求

経産省は8月31日、令和5年度当初予算の概算要求を提出した。中小企業対策としての要求額は1,343億円。

### 令和5年度 中小企業・小規模事業者・地域経済関係 概算要求等ポイント

#### 基本的な課題認識と対応の方向性

- 新型コロナの長期化、急速な円安の進行、原材料・エネルギー価格等の高騰により厳しい経営環境に置かれている中小企業・小規模事業者等に対する資金繰り支援や価格転嫁対策等に万全を期す。
- その上で、激変する産業構造の中で「成長と分配の好循環」を実現するために必要不可欠な「成長志向の中小企業・小規模事業者」の創出に向け、挑戦・自己変革を後押しするための予算・税等の政策措置を総動員する。また、自治体と連携した、地域経済を牽引し、地域課題を解決する企業の取組を加速化する。

※また、長期化するコロナ禍・物価高騰等の環境下にある中小企業等に必要な支援について事項要求。

中小企業対策費	令和4年度	令和5年度(要求)
	1,095億円*	1,343億円*

※デジタル庁に一括計上することとなった情報システム予算のうち中小企業政策に関連するものを含めると、令和4年度は約1,118億円、令和5年度概算要求額は約1,364億円となる。

#### 【1】コロナ長期化・原材料価格高騰等の危機への対応

- 資金繰り支援等を通じて、足元の業況が厳しい中小企業・小規模事業者等の事業継続を強力に支援する。また、「転嫁円滑化施策パッケージ」の着実な実施により価格転嫁・取引適正化を実現し、持続的な賃上げの原資となる収益を確保する。

##### ＜資金繰り支援＞

当初 日本政策金融公庫補給金【151.1億円(145.5億円)】

日本政策金融公庫からの融資における金利を引下げるため、利子補給を実施。

当初 中小企業信用補完制度関連補助・出資事業【67.7億円(49.8億円)】

信用保証制度等を通じた資金繰り支援を実施。スタートアップ創出のため経営者保証なしのメニューを新設。

##### ＜価格転嫁対策＞

その他 「価格交渉促進月間」(9月・3月)の実施や、下請振興法に基づく「指導・助言」、下請Gメンによるヒアリング、「パートナーシップ構築宣言」の参加企業数の増加・実効性の向上

当初 中小企業取引対策事業【27.9億円(21.3億円)】

価格交渉促進月間や、下請Gメン等による取引実態の把握、下請法の厳正な執行、下請かけこみ寺での相談対応等を実施。

#### 【2】創業・事業承継を通じた挑戦・自己変革の推進

- 創業・事業承継・引継ぎ(M&A)という転換点を契機に新たな取組に挑戦する自己変革への意欲が高い企業への支援を強化する。
- このため、①創業時の借入時における経営者保証を不要とする保証制度創設、②中小企業・小規模事業者の後継者同士のネットワークの創出、③事業承継に係る手厚いサポート体制の構築等を行うことにより、創業・事業承継を円滑に実施するための環境を整備する。

当初 後継者支援ネットワーク事業【4.0億円(新規)】

後継者同士の切磋琢磨できる場を創出し、家業を活かした新規事業アイデアを競うイベントを開催。

当初 中小企業活性化・事業承継総合支援事業【225.0億円(157.7億円)】

中小企業活性化協議会による事業再生支援、事業承継・引継ぎ支援センターによる円滑な事業承継・引継ぎ支援等を実施。

当初 事業承継・引継ぎ支援事業【20.0億円(16.3億円)】

事業承継・引継ぎ(M&A)後の経営革新やM&A時の専門家活用、事業承継・M&Aに伴う廃業に係る費用等を支援。

中小企業信用補完制度関連補助・出資事業(再掲)

### 【3】成長分野等への挑戦に向けた投資の促進

- 内外の環境激変によって既存のサプライチェーンが流動化する中、生産性向上・再構築等に向けた設備投資を積極的に行う中小企業・小規模事業者等を後押しするとともに、海外展開等の新たな市場獲得についても支援する。

#### <デジタル化・生産性向上>

- 補正等** 中小企業生産性革命推進事業【2,000.6億円(令和3年度補正)】  
設備投資、IT導入、販路開拓等への補助を通じ、中小企業・小規模事業者の生産性向上等に向けた取組を支援。
- 当初** 地域未来DX投資促進事業【34.9億円(15.9億円)】  
地域企業のDX実現に向け、産学官金が参画する支援コミュニティの支援活動や新事業の創出に向けた実証事業等を支援。

#### <海外展開・新分野開拓・事業再構築>

- 当初** ものづくり等高度連携・事業再構築促進事業【10.6億円(10.2億円)】  
複数の中小企業等が連携して行う、新たな付加価値創造を図る製品・サービス開発や事業再構築等の取組を支援。
- 補正等** 事業再構築補助金【7,123.0億円(令和3年度補正+令和4年度予備費)】  
新型コロナウイルスの影響を大きく受けながらも新分野展開、業態転換等の事業再構築に挑戦する中小企業等を支援。
- 当初** グリーントランスフォーメーション対応支援事業(中小機構交付金の内数)  
中小機構への相談窓口の設置や支援機関の人材育成等によりカーボンニュートラルに向けた取組を支援。
- 当初** JAPANブランド育成支援等事業【8.6億円(5.5億円)】  
海外市場の獲得を目指す中小企業・小規模事業者等による新商品・サービス開発やブランディング、展示会出展等を支援。

#### <設備投資>

- 税** 中小企業経営強化税制の見直し・延長  
経営力向上計画に基づく設備投資に対する即時償却又は税額控除措置の見直し・延長。
- 税** 中小企業投資促進税制の延長  
生産性向上に向けた一定の機械装置等の取得等に対する特別償却又は税額控除措置の延長。
- 税** 地域未来投資促進税制の延長・拡充  
地域経済を牽引する企業の設備投資に対する税制措置(特別償却20~50%又は税額控除2~5%)を延長・拡充。

#### <研究開発>

- 当初** 成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)【132.9億円(104.9億円)】  
大学等と連携して行う研究開発やAI/IoT等の先端技術を用いた革新的なサービスモデル開発等を支援。
- 税** 中小企業技術基盤強化税制の見直し  
中小企業が実施する研究開発に要する費用に対する税額控除制度の見直し。

### 【4】地域課題解決に向けた取組への支援の拡充等

- 地域活性化に向けて、地方自治体等と連携し、地域課題の解決に取り組む中小企業・小規模事業者等を支援する。

- 当初** 地方公共団体による小規模事業者支援推進事業【12.9億円(10.9億円)】  
地方公共団体と連携し、地域の実情を踏まえた小規模事業者による販路開拓・生産性向上に向けた取組を支援。
- 当初** 地域の持続的発展のための中小事業者等の機能活性化事業【8.8億円(4.6億円)】  
地方公共団体と連携し、中小事業者等によるテナントミックスの実現に向けた施設整備やまちづくり人材の育成等を支援。
- 当初** 地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業【8.4億円(6.5億円)】  
地域内外の関係主体と連携し、地域課題解決と収益性との両立を目指す取組や、地域一体で人材育成を行う取組等を支援。
- 当初** 工業用水道事業費補助金【34.8億円(20.3億円)】  
地域の産業インフラとして重要な工業用水について、事業者が実施する工業用水道施設の強靱化を支援

### 【5】伴走支援・人材確保支援等

- 経営力再構築伴走型支援モデル等を活用し、中小企業・小規模事業者に対する強力な経営支援を行うとともに、企業における人材育成やマッチングをサポートする。

- 当初** <人材育成・マッチング>  
中小企業・小規模事業者人材対策事業【8.9億円(8.4億円)】  
経営課題解決に資する人材確保のため、企業の戦略策定やコンソーシアムによる人材確保支援体制の整備を支援。
- 当初** <伴走支援等>  
中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【54.0億円(40.0億円)】  
各都道府県によらず支援拠点を整備するなど、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するための体制を整備。
- 当初** 小規模事業者対策推進等事業【54.8億円(53.3億円)】  
中小企業支援機関等を通じて行われる小規模事業者への巡回指導・窓口相談などを支援。



## ●令和5年(2023年)度税制改正に関する経産省要望

### 令和5年度税制改正に関する経済産業省要望のポイント

#### 中小企業・小規模事業者の設備投資・経営基盤の強化と地域経済を牽引する企業の成長促進

##### (1) 中小企業・小規模事業者の積極的な投資、経営基盤強化、研究開発を支援

- ①円安・資源高等によるコストプッシュ・インフレや新型コロナ禍でも、中小企業の生産性向上やDXに資する投資をよりメリハリのきいた形での後押しや適正運用等の観点から**中小企業経営強化税制**(即時償却又は税額控除10%)を見直し、**中小企業投資促進税制**(特別償却30%又は税額控除7%)の延長を行うなど、中小企業を取り巻く厳しい環境や経営状況等を踏まえ、赤字の事業者を含め中小企業においても前向きな投資につながる税制のあり方について検討する。
- ②**中小企業軽減税率**(法人税率を所得800万円まで19%→15%に軽減)を延長するとともに、中小企業の研究開発を支援すべく、**中小企業技術基盤強化税制**(試験研究費の税額控除等)の見直しを行う。
- ③激化する自然災害等への事前対策を強化するため、防災・減災のための設備投資を後押しする**中小企業防災・減災投資促進税制**(特別償却20%)を拡充する。

##### (2) 地域経済を牽引する企業の成長を促進するための設備投資促進税制の強化

- ・地方自治体と連携して、地域経済を牽引する企業の成長を促進すべく、**地域企業のデジタル化促進や戦略的な産業群の維持・強化等の観点から、地域未来投資促進税制**(特別償却20~50%又は税額控除2~5%)を拡充する。

○令和5年度(2023年度)経済産業政策の概算要求・税制改正要望について

<https://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2023/index.html>



## ●綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2022年8月)

### 繊維ニュース

- 8月4日 維研 東京シャツに生地採用 銀の放熱効果で涼感持続(江南)
- 8月4日 「日本のものづくりフェア」開催 アバンティ 滋賀県高島市を特集
- 8月9日 <特集 東海産地> 回復傾向もコスト高が課題 十分な価格転嫁進まず
- 遠州** 綿中心に衣料向け主力 合繊織物など幅広い素材も
- 知多** 小幅織機の綿織物が盛ん 資材向けなど多様化進む
- 三州** 産資や帯芯など中心 後継者不足で規模縮小
- <遠州染め織りマップ> 繊維関係の工場見学、生地や製品などを購入できる企業を紹介
- <YOKU(ヨクイ)> 「新美」 知多産地特有の小幅織機の製織技術を生かした製品ブランド
- 8月10日 タマキニイメ×西脇病院 初のファブリックアート展 先染め織物の歴史も発信(播州)

- 8月10日 <倉敷帆布> 写真集をCFで 工場の日常写す(岡山)
- 8月15日 篠原テキスタイル 地元吹奏楽団がネクタイ作り 福山のデニムをPR(広島)
- 8月18日 タケヤリの帆布で製作 アートスペース油亀 エプロン販売(岡山)
- 8月19日 『ポストコロナ時代の産地』 **遠州** 特化したモノ作りで差別化を
- 8月19日 生地から加工まで岡山で 日本製デニムで新ブランド パルグループHD 山足織物の14.5ozデニムを使用(備中)
- 8月19日 海外販路開拓に注力 山陽染工 篠原テキスタイルなど地元企業と連携し(広島)
- 8月22日 7月の岡山県織物生産 今年初の前年割れ(岡山県工業協組纏め)
- 8月24日 ディスカバーリンクせとうち スノーピークと共同でデニム産地ツアー 篠原テキスタイルが協力(広島)
- 8月25日 福山市 海外バイヤー招き商談会 デニム産業の魅力発信(広島)
- 8月25日 デニム傘をCFで発売 四川 デニム生地は猪原織物(備中)、持ち手はセイショク(岡山)
- 8月26日 玉木新雌 産地との連携強化へ 織物産業の観光資源化も(播州)
- 8月29日 タカヤ商事 ワーク苦戦もカジュアル健闘 上半期は4%の増収見通し(備中)
- 8月30日 『きいボード』福山駅前でデニムを感じる 街並みにデニム 篠原テキスタイルが提供(広島)

### 織研新聞

- 8月 3日 「繊維マイスター」の認定募集を実施 倉敷ファッションセンター(岡山・備中)
- 8月 4日 篠原テキスタイル、サマースクールに協力 県内外の小学生が工場見学 デニム通しSDGs学ぶ(広島)
- 8月 5日 タカヤ商事「RNA」22年秋 架空のモーターのスタッフをイメージ 直営店限定で卸開始(備中)
- 8月15日 玉木新雌と第1弾 播州の病院にファブリックアート(播州)
- 8月22日 知多めんを使った自社ブランド「オンク」 谷健 有松に縫製拠点 地産地消をブランディング
- 8月31日 『地域流通 中国・四国』 福山市中心部 “産地ならではの”の提案広がる(広島)

### ●特許公開情報

2022年8月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2022年8月公開分)

< 8月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2022-115674	倉敷紡績(株)	乾燥具
2	特開 2022-115855	KBセーレン(株)	嗜好性飲料抽出フィルター用ポリ乳酸モノフィラメントおよびその製造方法



3	特開 2022-117482	東レ(株) 東レ・デュポン(株) 東レ・モノフィラメント(株)	布帛、布帛体およびシート
4	特開 2022-118035	伊澤タオル(株)	タオル地
5	特開 2022-118538	コミー(株)	ぼかしミラー
6	特開 2022-118974	倉敷紡績(株)	紡績糸及びそれを用いた速乾性生地並びに速乾性衣料
7	特開 2022-118975	日本毛織(株)	多層構造紡績糸、その製造方法、耐熱性布帛及び耐熱性防護服
8	特開 2022-121885	帝人(株)	布帛および積層布帛および繊維製品
9	特開 2022-121886	帝人(株)	布帛および繊維製品
10	特開 2022-121912	(株)不二越	燃料電池用ガス拡散層
11	特開 2022-122185	永平寺サイジング(株)	加湿用多層織物構造体
12	特開 2022-122656	(株)豊田自動織機	繊維構造体、繊維強化複合材、及び繊維構造体の製造方法
13	特開 2022-122802	ユニチカトレーディング(株)	合撚糸及びこれを用いてなる編物、織物の製造方法
14	特開 2022-122940	CALIK DENIM TEKSTIL SAN. VE TIC. A. S. (トルコ)	織布およびその製造方法
15	特開 2022-126261	東レ(株)	織編物および病院用白衣
16	特開 2022-126262	東レ(株)	織編物
17	特開 2022-127534	(株)伸光製作所	抗菌シート

### 8月の行事

- 8月 6日 …………… 綿工連綿's倶楽部委員会(大阪・綿業会館)  
8月22日 …………… 第143回繊維通商問題委員会《オンライン》

### 9月以降の行事

- 9月下旬 …………… 「責任ある企業行動ガイドライン」説明会《オンライン》  
10月28日 …………… 綿工連セミナー「インボイスって何?知ってるようで知らない消費税の話」(浜松市)  
11月 1~2日 …… JFW-Premium Textile Japan 2023 A/W, JFW-Japan Creation 2023  
(東京国際フォーラム)  
10月~11月 …………… 「責任ある企業行動ガイドライン」説明会《ハイブリッド》

いいものはきもちいい。  
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton



綿100%  
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上  
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN  
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。

ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。